## 記入見本

## 業績書

(記入年月日: 20XX年XX月XX日)

フリ	ガナ	メイジ タロウ
氏	名	明治 太郎

## 1 著書 ※ 新しい年月順 (現在→過去) に記入すること。

No.	発表年月	著者等、タイトル、発行所、出版社等 (MLA や APAスタイル等で記載)
1	2026年1月	明治太郎. (2026). 『明治大学史総論』 明治大学出版.
	(発表予定)	
2	2024年7月	明治太郎・明治次郎・明治三郎・明治四郎. (2024). 「第2章 大正期の明治大学」 明大一郎編,『明治大学の歴史2』めいだい社, pp. 50-60.
3	2020年12月	明治次郎・明治太郎・明治三郎. (2020). 「第3章 明治期の明治大学」明治次郎編, 『明治大学の歴史1』めいだい社, pp. 50-60.

ご自身の専門分野、研究分野で主に使用されている参考文献の記述様式(APA スタイル、MLA スタイル等)で記入してください。なお、研究科によっては業績確認のため記載されていない内容を確認することがあります。その場合は、研究科担当の指示にしたがって修正してください。

## 2 学術論文 ※ 新しい年月順 (現在→過去) に記入すること。

No.	発表年月	著者等、タイトル、発行所・出版社等 (MLA や APAスタイル等で記載)		
【垄	【査読あり】			
1	2024年4月	明治太郎. (2024). 「明治大学の建学の精神についての一考察」. 『明治大学史学会誌』, 第 3 巻第 5 号, pp. 20-30. 明治大学史学会. https://doi.org/10.1234/meiji.2024.56789		
2	2022年1月	昭和三郎・明治太郎他. (2022). 「リバティタワー竣工後の明大生気質」,『Meiji History Review』, Vol. 10, No. 5, pp. 21-30. 明治大学史研究会. https://doi.org/10.1234/meiji.2022.98765		
【垄	【査読なし】			
1	2007年2月	明治太郎・明治次郎. (2023). 「グローバルフロント竣工に伴う明大生気質」, 『Meiji History Review』, Vol. 10, No. 5, pp. 21-30. 明治大学史研究会.		

3 翻訳・書評・作品等 ※ <u>新しい年月順 (現在→過去)</u>に記入すること。

No.	発表年月	種 類	著者等、タイトル、発行所・出版社等 (MLA や APAスタイル等で記載)	
1	XXXX年XX月	翻訳	○○○○原著者名. (YYYY出版年). ○○○○原書タイトル.○○出	
			版社名(明治太郎・明治花子訳.(YYYY出版年)『〇〇〇タイトル』	
			めいだい出版).	

4 学会発表 ※ 新しい年月順 (現在→過去) に必要事項を記入すること。

No.	発表年月	発表者、発表タイトル、学会名、開催地等(MLA や APAスタイル等で記載)
1	XXXX年XX月	明治太郎. (発表代表者:明大一郎) (YYYY, M月)「発表タイトル」明治大学史
		学会、明治大学(東京)
2	XXXX年XX月	明治太郎. (YYYY, M月)「発表タイトル」, 世界大学史学会, オンライン
		(ほか2件)

5 その他研究上の活動における特筆すべき事項 ※ 新しい年月順 (現在→過去) に記入すること。

No.			概	要
1	XXXX年X月	明治大学史学会若手奨励賞	受賞	